



第19回 FINA 世界水泳選手権 2022 福岡大会
第19回 FINA 世界マスターズ水泳選手権2022九州大会
関連プロジェクトマーク等取扱基準

Ver.1.1 2021.8

第19回 FINA 世界水泳選手権 2022 福岡大会組織委員会

1 はじめに

本基準は、第19回FINA世界水泳選手権2022福岡大会組織委員会(以下、組織委員会)が認証したイベント・事業(以下、関連プロジェクト)において、プロジェクト名称やマーク等の使用に関する取扱い基準の概要を示すものです。

なお、関連プロジェクトにおける申請方法などの基本的な枠組みは、「第19回FINA世界水泳選手権2022福岡大会 第19回FINA世界マスターズ水泳選手権2022九州大会関連プロジェクトガイドライン(以下、ガイドライン)」に規定しています。

プロジェクト名称やマーク等は、組織委員会の認証を受けた関連プロジェクト以外に使用することはできません。関連プロジェクトに対して、マーク等の使用を希望される方は、組織委員会の定めるガイドラインに基づき、個々の関連プロジェクトを申請し、組織委員会の認証を得て使用してください。

本基準について不明な点や、本基準に規定されていないものについては、必ず以下まで問い合わせください。

<問い合わせ先>

〒810-8620 福岡市中央区天神一丁目8番1号

第19回FINA世界水泳選手権2022福岡大会組織委員会事務局(福岡市市民局内)

(メール) fukuokaoc@city.fukuoka.lg.jp

(電話番号) 092-711-4938

(受付時間) 9:00~17:30(土日祝日・年末年始を除く)

2 関連プロジェクト認証マークについて

認証を受けた関連プロジェクトに対して、後述する使用方法で、以下のマークを使用することができます。



3 認証対象となる関連プロジェクト

大会に関連したイベント・事業を広く実施することで、大会成功に向け全国的な気運醸成を図るものが対象となりますが、詳細は組織委員会の定めるガイドラインをご参照ください。

4 関連プロジェクトの対象団体

関連プロジェクトは、実施する組織・団体により2種類のプロジェクトで構成されます。

FINA 世界水泳 2022 FUKUOKA OC オフィシャルプロジェクト	FINA 世界水泳 2022 FUKUOKA OC サポートプロジェクト
<ul style="list-style-type: none">・開催都市(福岡市、熊本市、鹿児島市)・福岡大会組織委員会及び組織委員会構成団体 (非営利団体が対象)・福岡大会実行委員会及び実行委員会構成団体 (非営利団体が対象)・大会スポンサー・ホスト放送局	<ul style="list-style-type: none">・公共関連(キャンプ予定地自治体等)・スポーツ関連(日本スイミングクラブ協会等)・経済関連(商工会議所等)・国際関連(大使館等)・公益法人等(公益財団・社団、社会福祉法人等)・学校関連(小中高、大学、高専等)・地域関連(自治会・町内会等、商店街等)・その他(NPO 法人、任意団体等の非営利団体)

5 マーク等使用承認

- ①マーク等の使用は、使用を希望する関連プロジェクトごとに、マーク等の付与が必要な時期の1ヶ月前までに申請し、承認を得なければなりません。
- ②マーク等の使用にあたっては、組織委員会に対し事前にガイドラインに従い、デザインデータを提出する必要があります。
マーク等の使用後は、ガイドラインに従い実施報告書を提出してください。
- ③マーク等の使用にあたっては、組織委員会が指定した条件、その他の指示を遵守してください。

6 マーク等の使用にあたっての注意事項

- ①組織委員会が認証した関連プロジェクトにのみ使用すること。
- ②マーク等の使用については、関連プロジェクトの実施報告におけるマーク等の使用を除き、関連プロジェクトが終了した日、または、組織委員会が本使用許諾の取り消しを通知した日のいずれか早い日までとすること。なお、組織委員会が本使用許諾を取り消した場合は、直ちに使用を中止すること。
- ③認証を得たマーク等は、使用と異なる目的等で使用せず、修正または改変しないこと。
- ④マーク等を自己もしくは第三者の商品・サービス等の宣伝、また認証を受けた関連プロジェクトに寄付金を募るなどの資金調達目的で使用、または営利目的で使用しないこと。
- ⑤同一団体の関連プロジェクトであっても、組織委員会に申請することなく他の関連プロジェクトにマーク等を使用しないこと。
- ⑥マーク等の使用にあたって、組織委員会が指定した条件、その他の指示を遵守するとともに、サイズ、配置、フォント、色調等について、マーク等取扱基準を遵守すること。
- ⑦本関連プロジェクトに係る認証に基づく一切の権利または義務を、組織委員会の承認なく、譲渡等しないこと。
- ⑧マーク等の使用にあたっては、大会スポンサーの権利を侵害しないこと。

(例:大会スポンサー以外の団体が「〇〇(団体名)は「FINA 世界水泳 2022 福岡大会」を応援しています。」等の表現はできません。)

7 関連プロジェクト認証マークの告知物等への使用


















(1) マークの使用方法

① カラー表現

白地の背景にカラーで表示することを基本とします。難しい場合は、単色(白黒)表現も可能です。使用にあたっては組織委員会が提供するオリジナルデータを必ず使用してください。




<FINA 世界水泳 2022 FUKUOKA OC オフィシャルプロジェクトマーク>



 PANTONE:P106-8C C:100 M:53 Y:0 K:0	 PANTONE:Orange 021CP C:0 M:65 Y:100 K:0	 PANTONE:1795 C:0 M:100 Y:100 K:0	 PANTONE:701C C:0 M:60 Y:30 K:0
 PANTONE:2393C C:95 M:10 Y:10 K:0	 PANTONE:2348C C:0 M:70 Y:60 K:0	 PANTONE:2002C C:0 M:10 Y:70 K:0	 PANTONE:2348C C:0 M:70 Y:60 K:0
 PANTONE:2915C C:50 M:5 Y:5 K:0	 PANTONE:290C C:30 M:0 Y:10 K:0	 PANTONE:7499C C:0 M:2 Y:10 K:0	 PANTONE:2006C C:0 M:30 Y:100 K:0
 PANTONE:7659C C:80 M:100 Y:70 K:20	 PANTONE:2915C C:60 M:0 Y:5 K:0	 PANTONE:7659C C:80 M:100 Y:70 K:20	 PANTONE:Black C C:0 M:0 Y:0 K:100
 PANTONE:701C C:0 M:60 Y:30 K:0	 PANTONE:Black C C:0 M:0 Y:0 K:100		

<FINA 世界水泳 2022 FUKUOKA OC サポートプロジェクトマーク>



 PANTONE: 654 XGC C:100 M:53 Y:0 K:50	 C:0 M:0 Y:0 K:0	 PANTONE:Black C C:0 M:0 Y:0 K:100
---	---	--

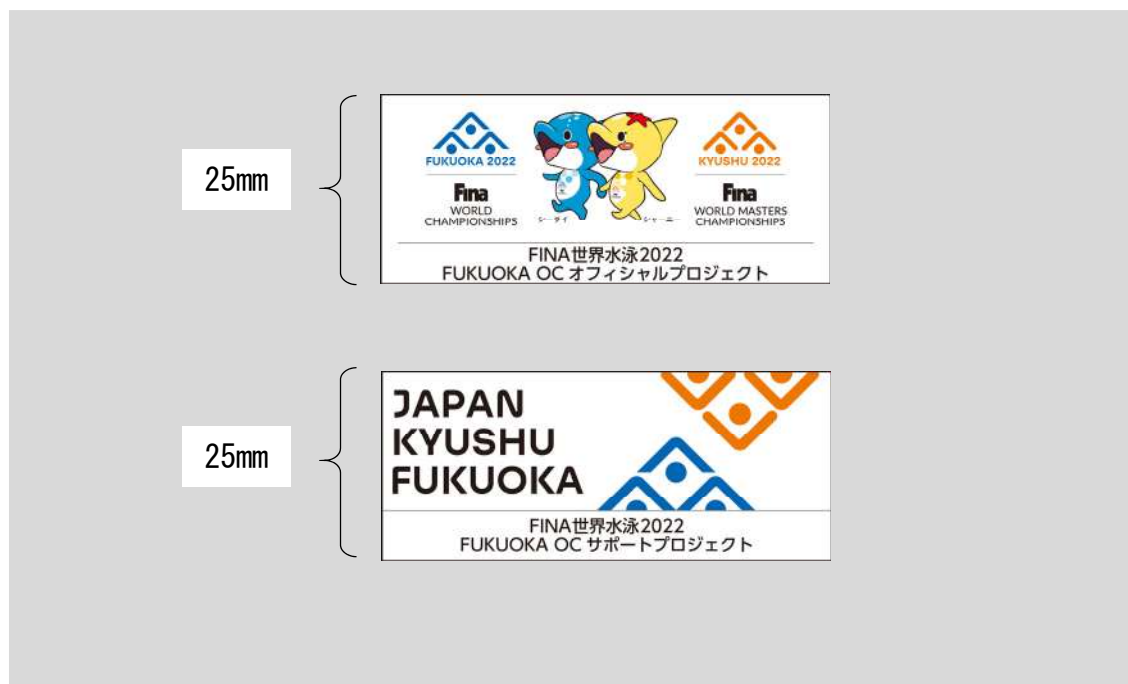
②アイソレーション規定

マークの外側は、マークの縦の長さの 15%分をクリアスペースとして他の文言やマーク・イラスト等が被らないようにします。



③最小サイズ

文字のつぶれ・判読不可を防ぐため、最小サイズは、両マークとも縦 25mm とします。



(2)マークの改変禁止

マークについて、以下のように改変することを禁止します。また、ここに示してあるもの以外で表現に不明な点が生じた場合は組織委員会までお問い合わせ下さい。

①縦横比率を変更しない



②枠無しで使用しない



③画像を反転しない



④傾けない



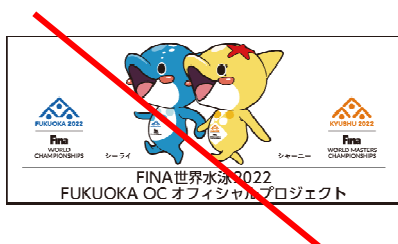
⑤イラスト・文字を追加・変更しない



⑥色を変更しない



⑦要素の位置・サイズを変更しない



⑧他のマーク等と組み合わせない



(3)その他注意事項

①キャラクターの使用

告知物等へのキャラクターの使用について、特定の団体や製品のPR要素が強く、また、世界水泳 2022 福岡大会のマスコットと混同される恐れがあるため、マークやプロジェクト名称と一定の距離をあけて配置してください。

②大会スポンサー以外の企業名等の露出

イベントへの協賛企業名等の掲載については、世界水泳 2022 福岡大会のスポンサーと混同される恐れがあるため、同一平面で表示する必要がある場合はマークやプロジェクト名称と一定の距離をあけ、罫線を引く、背景色を分けるなど、明確に差別化してください。

③写真の使用

告知物等への写真の使用について、大会スポンサー以外の企業名やマーク等が原則映り込まないようにしてください。

8 使用例

(1)チラシ・ポスター

認証を受けた関連プロジェクトの告知するチラシ・ポスターにマークを使用することができます。マーク等を使用する場合は、組織・団体等のマークから一定の距離をあけてください。

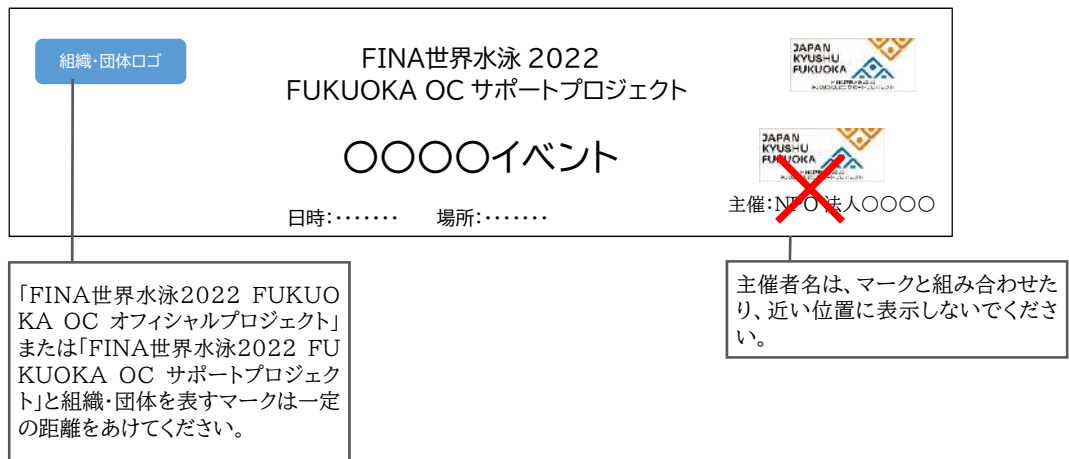


(2)のぼり・懸垂幕・横断幕等

認証を受けた関連プロジェクトを紹介するのぼり、懸垂幕、横断幕等にマーク等を使用できます。ただし、世界水泳 2022 福岡大会のスポンサーのマーケティング権利を侵害する場所への掲出を避けてください。

企業自体の PR や、認証を受けた関連プロジェクトの運営や PR と関係のないものの併用表示・掲示は避けてください。

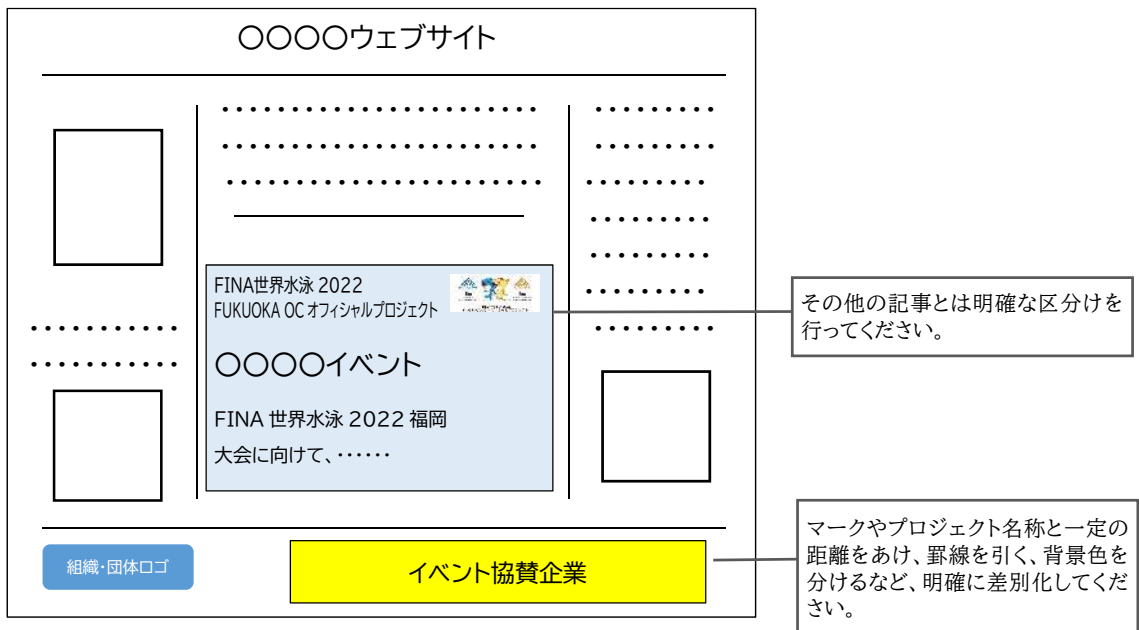
<横断幕例>



(3)ウェブサイト

認証を受けた関連プロジェクトのPR を目的とした記事にマーク等を使用できます。同一ページに他の記事がある場合には、明確な区分けをしてください。ただし、世界水泳 2022 福岡大会のスポンサー以外のスポンサー広告等が入っているページにおいては、マークやプロジェクト名称と一定の距離をあけ、罫線を引く、背景色を分けるなど、明確に差別化してください。

<ウェブサイト例>

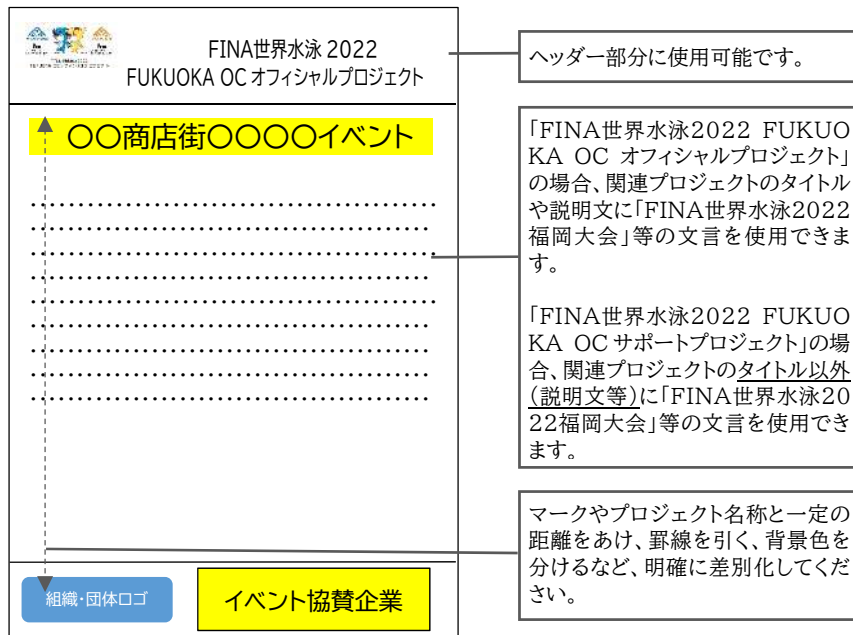


(4)パンフレット等

認証を受けた関連プロジェクトのみを紹介するパンフレットやニュースリリース等に、マーク等を使用する場合、ヘッダー部分等にマーク等を使用することができます。その場合、組織・団体等のマークから一定の距離をあけてください。

他の記事とともに認証を受けた関連プロジェクトを紹介するパンフレットやニュースリリース等にマーク等を使用する場合は、明確な区分けをしてください。

<パンフレット等(認証関連プロジェクトのみ)>



<パンフレット等(認証関連プロジェクトのみ+その他記事)>

